



子育て応援します!

子どもたちの笑顔は、富士市の未来をつくる大きな力です。家庭・地域・企業・行政が協力し、子どもの成長を見守っていくための取り組みをご紹介します。

目標達成に向け着実に進んでいます

富士市次世代育成支援計画

「富士市次世代育成支援計画」は、すべての子どもが、明るく健やかに、生き生きと生活できる環境をつくるための計画です。昨年3月の策定から、市は、市民・企業と連携し、目標の達成に向けて取り組んできました。主な事業について、平成16・17年度の実績と、今後（平成21年度まで）の目標をお知らせします（右図）。

計画の実績と目標

事業名など	平成16年度	平成17年度	平成21年度
児童館	2館	2館	4館
妊産婦・乳幼児などの家庭訪問指導事業	1,100件	1,210件	1,900件
通常保育事業	3,250人	3,340人	3,450人
乳幼児健康支援一時預かり事業	1園	2園	3園
放課後児童クラブ	21か所	22か所	22か所
不妊治療費助成事業	0件	67件	100件
食生活推進員等学習会開催	12地区	12地区	24地区
延長保育事業	20園	22園	22園
休日保育事業	0園	0園	1園
地域子育て支援センター事業	5か所	6か所	8か所

仕事と育児を両立したい人の、強い味方

ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センターって？

「育児の援助を受けたい人（依頼会員）」と「育児の支援をしたい人（提供会員）」の会員同士が、一時的に子どもの世話を有料で援助し合うシステムで、アドバイザーが活動の調整などを行っています。



(左から)
依頼会員 池田 摂子さん
拓真くん
提供会員 斉藤 さおりさん

安心してお願いできます

池田 子どもを預かってもらうと、私自身が助かるのはもちろん、子どもにとっても、ほかの家庭の温かさを経験できてよいと思います。提供会員の皆さんは子育てのプロなので、安心してお任せでき、いざというとき、とても心強いですよ。

私も息子も、依頼が楽しみ

斉藤 私の家でお子さんを預かることが多いので、安心して楽しく過ごせるように気を配っています。私の子は一人っ子なので、預かったお子さんと一緒に遊ぶ中でいろいろなことを覚えます。「次はいつ来るの？」と楽しみにしていますよ。



ファミリー・サポート・センター
アドバイザー（左から）
宮崎 晴代
遠藤 久美子

育児の不安をひとりで抱えず、気軽に相談を

センターのオープンから4年、登録会員数は着実にふえ、現在は900人以上になりました。

提供会員の皆さんは、自分の子のように親身になって面倒を見てくれます。信頼関係があってこそセンターなので、会員の皆さんに支えられていることを実感し、感謝の気持ちでいっぱいです。

育児と仕事を両立したい人だけでなく、育児に行き詰まったときなどに、市民の皆さんに気軽に利用していただきたいですね。会員同士の交流会も企画し、親しみのある楽しい“ファミサポ”を目指して、これからも頑張ります！

問い合わせ 富士市ファミリー・サポート・センター（フィランセ東館4階）
☎66-4128 ☎66-4138（月～金曜日 8:30～17:30 土曜日 8:30～12:30）
児童福祉課 ☎55-2731 ☎51-0247